

# コークス類一試験方法

JIS K 2151: 2004

(CCUJ/JSA)

(2008 確認)

平成 16 年 3 月 20 日 改正

### 日本工業標準調查会 審議

(日本規格協会 発行)

日本工業標準調査会標準部会 化学製品技術専門委員会 構成表

		氏	名		所属
(委員会長)	宮	入	裕	夫	東京電機大学
(委員)	江	村	智	之	日本プラスチック工業連盟
	奥	山	通	夫	社団法人日本ゴム協会
	笠	野	英	秋	拓殖大学
	加	茂		徹	独立行政法人産業技術総合研究所
	木	原	幸	弘	社団法人日本化学工業協会
	桐	村	勝	也	社団法人日本塗料工業会
	髙	野	忠	夫	財団法人化学技術戦略推進機構
	高	橋	信	弘	東京農工大学
	西	Ш	輝	彦	石油連盟
	西	本	右	子	神奈川大学
	古	Ш	哲	夫	財団法人日本消費者協会
	堀		友	繁	財団法人バイオインダストリー協会
	吉	田		博	昭和シェル石油株式会社

主 務 大 臣:経済産業大臣 制定:昭和32.11.25 改正:平成16.3.20

官 報 公 示:平成 16.3.22

原 案 作 成 者:財団法人石炭利用総合センター

(〒160-0015 東京都新宿区大京町 24 住友外苑ビル TEL 03-3359-2251)

財団法人日本規格協会

(〒107-8440 東京都港区赤坂 4 丁目 1-24 TEL 03-5770-1573)

審 議 部 会:日本工業標準調査会 標準部会(部会長 二瓶 好正)

審議専門委員会:化学製品技術専門委員会(委員会長 宮入 裕夫)

この規格についての意見又は質問は、上記原案作成者又は経済産業省産業技術環境局 標準課産業基盤標準化推進室 (〒100-8901 東京都千代田区霞が関1丁目 3-1) にご連絡ください。

なお、日本工業規格は、工業標準化法第 15 条の規定によって、少なくとも 5 年を経過する日までに日本工業標準調査 会の審議に付され、速やかに、確認、改正又は廃止されます。

#### まえがき

この規格は、工業標準化法第 14 条によって準用する第 12 条第 1 項の規定に基づき、財団法人石炭利用総合センター(CCUJ)/財団法人日本規格協会(JSA)から、工業標準原案を具して日本工業規格を改正すべきとの申出があり、日本工業標準調査会の審議を経て、経済産業大臣が改正した日本工業規格である。これによって JIS K 2151: 1993 は改正され、この規格に置き換えられる。

改正に当たっては、日本工業規格と国際規格との対比、国際規格に一致した日本工業規格の作成及び日本工業規格を基礎にした国際規格原案の提案を容易にするために、ISO 567:1995、Coke—Determination of bulk density in a small container、 ISO 616:1995、Coke—Determination of shatter indices、 ISO 728:1995、Coke(nominal top size greater than 20 mm)— Size analysis by sieving、 ISO 1014:1985、Coke—Determination of true relative density, apparent relative density and porosity 及び ISO 2325:1986、Coke—Size analysis (Nominal top size 20 mm or less) を基礎として用いた。

この規格の一部が、技術的性質をもつ特許権、出願公開後の特許出願、実用新案権、又は出願公開後の 実用新案登録出願に抵触する可能性があることに注意を喚起する。経済産業大臣及び日本工業標準調査会 は、このような技術的性質をもつ特許権、出願公開後の特許出願、実用新案権、又は出願公開後の実用新 案登録出願にかかわる確認については、責任はもたない。

JIS K 2151 には,次に示す附属書がある。

附属書(参考) JIS と対応する国際規格との対比表

### 目 次

	•	ページ
序》	Ż	1
1.	適用範囲	1
2.	引用規格·····	1
3.	一般事項	2
3.1	はかり	2
3.2	試料の取扱い	2
3.3	数値の丸め方	2
3.4	報告	2
4.	定義	2
5.	粒度試験方法	2
5.1	試験の原理	2
5.2	ふるい	2
5.3	試料の採取・調製・乾燥	2
5.4	操作	3
5.5	結果の表示	4
6.	かさ密度試験方法	5
6.1	試験の原理	5
6.2	試料	5
6.3	装置	5
6.4	操作······	5
6.5	かさ密度の算出 ····································	5
6.6	結果の表示	5
6.7	繰返し精度限界(repeatability limit)	6
7.	密度・気孔率試験方法	6
7.1	試験の原理	6
7.2	見掛け密度試験方法	6
7.3	真密度試験方法	8
7.4	気孔率	9
8.	落下強度試験方法	12
8.1	試験の原理	12
8.2	試料	12
8.3	装置	13
8.4	操作······	13
8.5	結果の表示	13
8.6	繰返し精度限界	14

	ページ	;
9.	<b>回転強度試験方法                                    </b>	
9.1	方法の区分	
9.2	ドラム法	
9.3	タンブラー法	
10.	反応性試験方法	
10.1	試験・測定の原理·······21	
10.2	試料	
10.3	装置22	
10.4	操作22	
10.5	測定値の算出	
10.6	試験回数	
10.7	許容差	
10.8	報告値	
11.	<b>灰の溶融性試験方法</b>	
11.1	試験 <b>の</b> 原理 ····································	
11.2	溶融特性温度25	
11.3	試料	
11.4	装置	
11.5	操作25	
11.6	<b>測定値の算出</b>	
11.7	試験回数	
11.8	許容差26	
11.9	報告	
附屋	書(参考).IIS と対応する国際規格との対比表	

K 2151: 2004

白 紙

JIS K 2151 : 2004

## コークス類-試験方法

#### Coke—Testing methods

序文 この規格は、1995年に第2版として発行された ISO 567、Coke—Determination of bulk density in a small container、1995年に第2版として発行された ISO 616、Coke—Determination of shatter indices、1995年に第3版として発行された ISO 728、Coke (nominal top size greater than 20 mm) — Size analysis by sieving、1985年に第2版として発行された ISO 1014、Coke—Determination of true relative density、apparent relative density and porosity 及び 1986年に第3版として発行された ISO 2325、Coke—Size analysis (Nominal top size 20 mm or less) を翻訳し、技術的内容を変更して作成した日本工業規格である。

なお、この規格で側線又は点線の下線を施してある箇所は、原国際規格を変更している事項である。変 更の一覧表をその説明を付けて、**附属書**(**参考**)に示す。

1. **適用範囲** この規格は、石炭コークス類(以下、コークスという。)の粒度試験方法、かさ密度試験方法、密度・気孔率試験方法、落下強度試験方法、回転強度試験方法、反応性試験方法、及び灰の溶融性試験方法について規定する。

備考 この規格の対応国際規格を、次に示す。

なお、対応の程度を表す記号は、**ISO/IEC Guide 21** に基づき、IDT (一致している)、MOD (修正している)、NEQ (同等でない) とする。

**ISO 567**: 1995, Coke—Determination of bulk density in a small container (MOD)

**ISO 616**: 1995, Coke—Determination of shatter indices (MOD)

**ISO 728**: 1995, Coke (nominal top size greater than 20 mm) — Size analysis by sieving (MOD)

**ISO 1014**: 1985, Coke—Determination of true relative density, apparent relative density and porosity (MOD)

**ISO 2325**: 1986, Coke—Size analysis (Nominal top size 20 mm or less) (MOD)

- **2. 引用規格** 次に掲げる規格は、この規格に引用されることによって、この規格の規定の一部を構成する。これらの引用規格は、その最新版(追補を含む。)を適用する。
  - JIS K 0557 用水・排水の試験に用いる水
  - JIS K 8646 デキストリン水和物 (試薬)
  - JIS M 0104 石炭利用技術用語
  - JIS M 8810 石炭類及びコークス類-サンプリング,分析並びに試験方法の通則
  - JIS M 8811 石炭類及びコークス類ーサンプリング及び試料調製方法
  - JIS M 8812 石炭類及びコークス類-工業分析方法
  - JIS M 8820 石炭類及びコークス類-ロットの全水分測定方法